

社内コミュニケーションの活性化を目指し、 従業員運動会を開催

障がい者スポーツの体験プログラムとして“ボッチャ”を参加者全員が体験

田中貴金属グループの純粋持株会社であるTANAKAホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長執行役員：田苗 明）は、2017年10月21日（土）に、BumB東京スポーツ文化館（東京都江東区）にて従業員を対象とした社内運動会「健康促進大会2017」を開催しました。

「健康促進大会」は、①コミュニケーション活動の基盤となる社員の健康促進をする ②運動会の開催を通じて一層のコミュニケーション活動の促進をする ③企画運営及び実施を通じて社員の連帯感を高めることを目的に行っている社内運動会で、当日は本社部門等の中から従業員308名が参加し、赤・青・黄・緑の4つのチーム対抗形式で開催しました。

◇社員の企画による14競技を実施。“コミュニケーション”促進を目的としたプログラムも。

「健康促進大会」は社内での募集に応募した実行委員が14の競技プログラムを企画・構成しました。大玉送り、玉入れ、ドッジボール、綱引き、リレーといった定番競技に加え、参加者全員が様々なテーマにあわせてその場でグループを作り、同じグループになった社員同士で自己紹介を行う「グルーピング」などもプログラムとして実施。役職、職域を超えた積極的な社内コミュニケーション活動を促進しました。

実行委員統括からは「社員が一日笑顔でひとつのことを楽しく行うことは、仕事の中ではなかなか難しい。運動会に楽しそうに参加している社員の表情を見ると、このイベントは会社にとって非常に大事な行事であると改めて認識しました。」との感想がありました。

◇参加者全員で障がい者スポーツ「ボッチャ」を体験

田中貴金属グループは、2012年から公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会（JPSA）のオフィシャルパートナーとして、同協会主催の「ジャパンパラ競技大会」をはじめ、障がい者スポーツの応援観戦やボランティア活動など、様々な形でその活動と障がい者スポーツを応援しています。

この健康促進大会においても、昨年から障がい者スポーツへの理解を深めるために参加者全員による体験プログラムを実施。今年は日本ボッチャ協会のご協力・ご指導の下、「ボッチャ」に挑戦しました。

日本ボッチャ協会の方の説明を受けながら、まずは参加者全員がボッチャのボールを手に取り、ボールの感触を体感したほか、投球にも挑戦。その後、各チームの選抜メンバーが簡易ルールによるトーナメント形式で対戦しました。初めてボッチャを体験するメンバーもいる中、トーナメントを通じて徐々に競技への理解を深め、様々な戦術や戦略を考えながら「頭脳戦」と言われるボッチャを楽しみ、会場は大きな盛り上がりを見せました。

指導にあたった日本ボッチャ協会の方からは、「競技を進めるうちに、良いプレイには大きな歓声が上がリ、盛り上がりを見せたことが大変嬉しい。多くのボッチャ選手は大きな歓声があがる会場で競技を行ったことがない。今日体験した社員の方には実際に会場に応援に来ていただき、良いプレイに声援を送っていただくことを期待しています。」とのコメントをいただきました。

田中貴金属グループはこれまでも社内でのポッチャ体験会を開催して延べ約300名の社員が参加しており、今回の参加者を加えると、延べ600名を超える社員がポッチャを体験しています。これからもポッチャ等の体験を通じた障がい者スポーツへの理解促進や、障がい者スポーツを身近なものとして社員に感じてもらうための興味醸成につながる活動を進めていきます。

<「健康促進大会 2017」実施概要>

【日 時】 2017年10月21日（土）10:00～17:30

【場 所】 BumB 東京スポーツ文化館 メインアリーナ（東京都江東区夢の島 2-1-3）

【参加人数】 308名

—「健康促進大会 2017」の様子—



「大玉送り」



「ポッチャ体験」



「選抜リレー」

■TANAKA ホールディングス株式会社（田中貴金属グループを統括する持株会社）

本社：東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビルディング 22 階

代表：代表取締役社長執行役員 田苗 明

創業：1885 年

設立：1918 年※

資本金：5 億円

グループ連結従業員数：5,120 名（2016 年度）

グループ連結売上高：1 兆 642 億 5900 万円（2016 年度）

グループの主な事業内容：田中貴金属グループの中心となる持ち株会社として、グループの戦略的かつ効率的な運営とグループ各社への経営指導

HP アドレス：<http://www.tanaka.co.jp>（グループ）、<http://pro.tanaka.co.jp>（産業製品）

※2010年4月1日にTANAKAホールディングス株式会社を持株会社とする体制へと移行いたしました。

■田中貴金属グループについて

田中貴金属グループは1885年（明治18年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売ならびに、宝飾品や資産としての貴金属商品を提供。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術が一体となって連携・協力し、製品とサービスを提供しております。また、さらにグローバル化を推進するため、2016年にMetalor Technologies International SAをグループ企業として迎え入れました。

今後も貴金属のプロとして事業を通じ、ゆとりある豊かな暮らしに貢献し続けます。

田中貴金属グループの中核5社は以下の通りです。

- ・TANAKAホールディングス株式会社（純粋持株会社）
- ・田中貴金属工業株式会社
- ・田中電子工業株式会社
- ・日本エレクトロプレイング・エンジニアーズ株式会社
- ・田中貴金属ジュエリー株式会社